

第25回定期地本委員会開催

2015年JR春闘を労働組合の力で闘い抜こう！！

東海労2015春闘の中心要求

- ・ベア要求額、基本給ベースで全組合員一律6000円
- ・基準昇給額一律1,500円、乗数4（1,500円×4）
- ・夏期手当3.5ヶ月
- ・専任社員の基本給、契約満了報労金の改善、
基本給区分撤廃



ベア配分に格差付けを許さない

東海労名古屋地本は、2月27日「金山ワークライフプラザれあろ」において、第25回定期地本委員会を開催し、JR春闘をはじめ当面する春の闘いの意思統一を行いました。冒頭山田委員長から「安倍内閣の暴走に歯止めをかける闘いを職場から作りだし、また東海労を狙い打ちにしたボーナスカットは組織破壊にほかならない。組織を潰す策動に抗しさらなる団結を打ち固めよう」と挨拶がありました。続いて、来賓の淵上本部委員長、伊藤地本OB会副会長、鉄道ファミリーから加藤誠二さんらから挨拶を受けた後、執行部から方針が定期され質疑応答に入りました。

各委員からは職場の報告がなされ、具体的には、三重地労委の取り組み、労働審判の取り組み、CMCとの団交の取り組み、さらには、安全問題など発言がありました。委員全員から方針に基づき闘う決意が述べられました。



最後に高原本部副委員長より委員会の感想が述べられ、各執行委員の答弁、荻野書記長の総括答弁がなされ、満場一致で方針が承認されました。最後に山田委員長の団結ガンバローで委員会を終えました。